

8 センター化粧幕板 標準施工法

8-3 施工上の注意事項

2) 化粧幕板の施工

- 化粧幕板の伸縮に対応するために、出隅部、入隅部およびジョイント部に8mmの目地を確保します。
(化粧幕板は1本(3658mm)あたり、温度変化10℃に対して約2mm伸縮します。また、昼夜の温度差が大きい場合には、1日の中で大きく長さが変化する場合があります。)
- 化粧幕板は取付金具に確実に固定します。固定が不十分な場合、脱落するおそれがあります。
- 化粧幕板とセンターサイディングの隙間にシーリングを施工しないでください。化粧幕板の伸縮によってシーリングが破断します。また、化粧幕板の下端面は絶対にシーリングを施工しないでください。雨水などが溜まり、漏水の原因になります。
- 化粧幕板が付属部材やその他の部材(例えば壁水切など)と干渉する場合は、干渉部を逃がすように化粧幕板をカッターなどの工具で切り欠きます。
- その他、不明な点は弊社営業所またはお客さま相談室までお問合せください。

8-4 施工手順

センターサイディング施工後、化粧幕板を次の順序で取り付けます。

水平方向の墨出し

- ↓ ・レベルを必ず確認します。外観に影響を与えます。

出隅部分の取付金具の墨出し

- ↓ ・割り付けの基準となります。

取付金具施工間隔の確認・墨出し

- ↓ ・取付間隔が910mm以下になるように割り付けます。
↓ ・化粧幕板の長さを確認し、取付金具を所定の位置に取り付けます。

取付金具の固定

- ↓ ・金具の水平・金具どうしのレベル合わせに注意します。外観に影響を与えます。

取付金具への捨てシーリングの施工

- ↓ ・取付金具に捨てシーリングを施工します。
※シーリング硬化前に幕板を施工します。

化粧幕板の施工

- ↓ ・出隅・入隅は45°の角度で切断します。
↓ ・幕板の伸縮に対応するため、出隅部、入隅部およびジョイント部に8mmの目地を確保します。
↓ ・レベルを確認し、キズの補修など問題ないことを確認します。

化粧幕板の出隅・入隅・ジョイント・エンド部へのシーリング施工

- ↓ ・出隅・ジョイント部は化粧幕板の片側端部のみ(接着剤として)シーリングを施工します。
↓ ・入隅はシーリング目地納めとなります。

化粧幕板の付属部材(出隅カバー・ジョイントカバー・エンドキャップ)の取り付け



センターサイディングの後付け付属部材の施工



完了